

# 岡谷市文化会館 大ホール・小ホールの定員上限の緩和にあたって

当館大ホールまたは小ホールで行われる催し物のうち、大声での歓声・声援等がないことを前提としうる催し物の開催にあたり、下記に掲げるリスク軽減のための措置を確実に実行される場合に限り、収容率の上限を最大で定員の100%まで緩和することができます。（この措置は10月1日から11月末日までの間に開催される催し物に適用されます）

なお、リハーサル室、練習室ならびに会議室の定員につきましては、室内密集のリスクを鑑み緩和の対象とはなりません。

- 1 手指消毒の徹底**（感染リスクの拡散防止）  
※楽屋、舞台袖など主催者・出演者スペースを含みます
- 2 マスク着用率100%を担保**する（感染リスク拡散防止）  
※マスクを着用していない来場者がある場合、主催者がマスクを用意し、配布してください
- 3 参加者及び出演者、観客の入館制限を確実に把握**してください  
（感染リスク拡大防止）  
※発熱、風邪の症状などがある場合の入場制限を確実に実施してください
- 4 事前予約時または入場時に連絡先を確実に把握**する  
（感染リスク拡大防止）  
※出演者、スタッフを含む来場者全員のリスト（名簿）を提出してください
- 5 接触確認アプリ**（COCOA）や地方自治体が行う通知サービスアプリのダウンロードを推奨する、具体的措置を講じてください  
※**入口にQRコードを掲示**する等
- 6 大声を出さない**ことを担保してください  
※スタッフを配置する等、個別に注意・対応できる体制を整えてください
- 7 入退場時や休憩時間中の密集を回避する措置**及び十分な換気を行ってください  
※出入口、トイレ、物販等の密集回避のための人員及び導線の確保、時差入退場の実施など
- 8 出演者と観客との間の飛沫感染リスクの排除**  
※**出演者と観客が接触しないよう確実な措置を講じること**  
（サイン会、握手会、楽屋面会等の自粛）  
不可能な場合は開催の見合せも検討してください
- 9 イベント前後の行動管理**  
（**交通機関、イベント後の打ち上げにおける三密の抑止**）  
※公共交通機関、イベント後の飲食店等の分散利用に関する注意喚起をしてください